

クルーズ事業者における感染防止対策 ～ にっぽん丸の現場から

2022年12月21日



商船三井客船株式会社

「にっぽん丸」の概要



SMALL~
MID SIZE

×

日本的
Luxury

総トン数	22,472トン
全長	166.6m
全幅	24.0m
船客定員	532名/203室（最大）
乗組員数	約230名
竣工	1990年9月
船籍	東京
改装履歴	2010年 大改装 2020年 客室部分改装

「にっぽん丸」の概要



客室 グランドスイート 79㎡



オーシャンダイニング春日



リドテラス



客室 ステートルーム 14~18㎡



ホライズンバー



グランドバス



ドルフィンホール

講演の構成

1. コロナ禍での運航停止から
国内クルーズ再開まで
2. 感染防止対策と運航の継続
3. 待望の国際クルーズ就航

終わりにあたって

クルーズ事業者における感染防止対策 ～ にっぽん丸の現場から



コロナ禍での運航停止から国内クルーズ再開まで

コロナ禍での運航停止から国内クルーズ再開まで

2020年

1月28日 政府は新型コロナを「指定感染症」「検疫感染症」に指定

1月31日 WHO「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」宣言

2月11日 WHOが"COVID-19"と命名

2月18日 **にっぽん丸ホノルルより東京港に入港**

その後ドックで改装

4月7日 特措法に基づく「緊急事態宣言」が初めて発出

4月からのクルーズ催行中止

7月～8月 **第2波襲来**

コロナ禍での運航停止から国内クルーズ再開まで

2020年9月18日

- 国土交通省 「クルーズの安全・安心の確保に係る検討・中間とりまとめ」発表
- 日本外航客船協会 「外航クルーズ事業者の新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」公表
- 日本港湾協会 「クルーズ船が寄港するターミナル等における感染拡大予防ガイドライン」公表
- 商船三井客船 「感染症予防対策マネジメントマニュアル」策定

コロナ禍での運航停止から国内クルーズ再開まで

2020年

9月25～26日

日本海事協会による、
にっぽん丸船上審査実施

10月

東京港、横浜港、神戸港における
合同ドリル実施

10月16日

日本海事協会から
本認証（鑑定書）取得

NIPPON KAJI KYOKAI



STATEMENT OF COMPLIANCE
FOR
Biosafety Management System (COVID-19)

No.: KC20BS-002

M.V. "NIPPON MARU"

IMO Number:	8817631
Port of Registry:	Tokyo, Japan
Type of Vessel:	Cruise Ship
Gross Tonnage:	22,472

THIS IS TO CERTIFY, at the request of Mitsui O.S.K. Passenger Line, Ltd., that biosafety management system of the subject cruise ship is in accordance with ClassNK Cruise ship safety management system guidelines for COVID-19 and the operations and procedures regarding biosafety management system are in place complying with the guidelines.

Any reductions of the above operations or procedure may render this statement of compliance invalid.
This statement is valid until 15th October 2025 subject to continued compliance with the related Guidelines and periodical audit.

Issued at Tokyo on 16th October 2020.

NIPPON KAJI KYOKAI

(Signature)

(I. Iakano)

EXECUTIVE VICE PRESIDENT



ClassNK

This certificate is not valid unless the certificate holder has been issued and approved by the relevant authority. The certificate holder is responsible for the accuracy of the information provided. The certificate holder is not liable for any loss or damage caused by the use of this certificate. The certificate holder is not liable for any loss or damage caused by the use of this certificate.

各関連業界ガイドラインへの適合

宿泊施設ガイドライン

外食業ガイドライン

ホテル業ガイドライン

映画館ガイドライン

エステティックサロンガイドライン

オーセンティックバーガイドライン

劇場、音楽堂等ガイドライン

浴場業(公衆浴場)ガイドライン

ゲームセンターガイドライン

スイミングクラブガイドライン

フィットネス関連施設ガイドライン

図書館ガイドライン

コロナ禍での運航停止から国内クルーズ再開まで

2020年

10月17～18日

8ヶ月ぶりのクルーズ再開

「にっぽん丸トライアルクルーズ」

10月19日

国土交通省への**衛生管理規程** 届け出

にっぽん丸衛生管理者任命（機関長）

その後、チャータークルーズ、自主一般募集のクルーズ催行

8ヶ月ぶりのクルーズ運航再開

NIPPON MARU

2020年10月17日(土) ~ 18日(日)

Voy.675E につぼん丸トライアルクルーズ

Port & Starboard

航海スケジュール (予定)	
気象・海象の条件により、予定航路や運航スケジュールを変更することがあります。	
17日 17:00	横浜港 出港 Dep. Yokohama
19:00 頃	浦賀水道(東京湾出口) Uraga Suido
18日 07:00 頃	浦賀水道(東京湾入口) Uraga Suido
09:00 頃	横浜港 入港 Arr. Yokohama
日出没 (予定)	
17日 17:00 頃	日没 Sunset
18日 05:45 頃	日出 Sunrise

避難訓練

17日 16:35 頃から
船内放送でご案内いたします。
救命胴衣の着用および集合場所にお越し
いただく必要はございません。その場
で放送をお聞きください。
また、お部屋に備え付けの冊子『非常時
の心構え』は必ずご一読いただきますよう
お願い申し上げます。

《10月18日》
横浜の天気予報
雨のち曇り
降水確率 / 60%
最高気温 / 18℃
最低気温 / 12℃

17日のドレスコード

カジュアル

Dress code for this evening : CASUAL
気取り過ぎず普段着にならない、シックな着こなしで大人の夜を楽しみましょう。決して「ラフになり過ぎない」ことがポイントです。夕刻以降のパブリックスペースではジャケットなどの上着のご着用をおすすめします。

男性

襟のあるシャツ、長ズボンといったラフになり過ぎない服装。他のお客様に不快感を与えないようなTシャツ、ショートパンツ、ラフなジーンズや運動靴はご遠慮ください。

女性

リゾート地で過ごすようなお洒落な服装。他のお客様に不快感を与えるようなラフなジーンズやショートパンツはご遠慮ください。また、バックストラップのないミュールやピンヒールの履き物は歩行音が大きく、また船上では危険なためご遠慮ください。

ドレスコードの適用は18:00～21:30までです(一部公共スペースを除く)。詳しくは、クルーズガイド8～9ページをご覧ください。

Welcome Aboard!

ようこそ「海の上の国につぼん」へ。
につぼん丸船上で、お食事、エンターテインメント、そして青い空と青い海を満喫してください。
皆様のご乗船を、乗組員、スタッフ一同、心より歓迎いたします。



につぼん丸 船長
二宮 悟志

船内施設ご利用情報の記録について

新型コロナウイルス感染が疑われる有症者が発生した場合における、接触の可能性がある方の特定や、法律に基づく関係機関への情報提供を目的に乗船証 (QRコード) を利用し、船内飲食施設を中心にご利用状況を記録させていただきます。
船内ではご自身の乗船証をご携帯ください。

※ 記録する情報は、日時・お客様番号・客室番号・着席位置となります。上記の目的のみ、使用させていただきます。記録した情報はクルーズ終了後約2週間を目途に、速やかに削除いたします。



ご着席時に、『乗船証』を係員へご提示ください。係員が座席と乗船証のQRコードの読み込みを行ないます。



ご本人様確認のため必ずご自身の乗船証をご提示ください。

『乗船証』をご提示いただく船内施設

- 無料喫茶 ホライズンラウンジ、リドテラスラウンジ『海』
- 各バー ホライズンバー、リドバー、寿司バー『潮彩』、ミッドシップバー
- 有料カフェ e-カフェ&ライブラリー (カフェご利用時)
- ダイニング オーシャンダイニング『春日』メインダイニング『瑞穂』
- その他 オアシスジム

※ プール、e-カフェ&ライブラリー (カフェご利用以外)、グランドバスでは、各施設に設置の『ご利用名簿』へ記入ください。ご協力をお願い申し上げます。

運航中止期間（外国人クルーの帰国）



クルーズ事業者における感染防止対策 ～ にっぽん丸の現場から



感染防止対策とクルーズ運航の継続

感染防止対策とクルーズ運航の継続



感染防止対策の3つの柱

- ✓ 感染者乗船のリスクを減らす ⇒ **もちこまない!**
- ✓ 船内での感染リスクを抑える ⇒ **うつさない!**
- ✓ 感染の拡大リスクを抑える ⇒ **ひろげない!**

感染防止対策とクルーズ運航の継続

乗船前

- ✓ 体調管理、体温計測
- ✓ 海外渡航歴
- ✓ 感染者との濃厚接触
- ✓ 事前ウイルス検査（PCR法）"陰性"確認（2022年12月時点）



乗船当日

- ✓ 健康質問票
- ✓ 体温測定
- ✓ 当日ウイルス検査（ランプ法）"陰性"確認



感染防止対策とクルーズ運航の継続



船内で行う
ウイルス検査（ランプ法）



感染防止対策とクルーズ運航の継続

乗船中



✓ マスク着用、手洗い、手指消毒

✓ 毎日の体温計測

✓ 人数制限、座席数削減



✓ サービスとイベントのスタイル変更

✓ ゾーニングと隔離部屋

✓ 濃厚接触者特定アプリの導入

感染防止対策とクルーズ運航の継続



公室の入退場を
 乗船証をかざして
 読み込み記録する
 （サーモカメラ
 機能付き）



テーブル毎の
 QRコードと
 乗船証を
 読み込み、
 着席場所を記録



感染防止対策とクルーズ運航の継続

座席数の削減



人数制限



感染防止対策とクルーズ運航の継続

換気対策、空調設備

← UV-C（紫外線C波）殺菌ライト、
マイナスイオン発生装置を新たに設置
抗菌フィルターを導入



公室や居室への
空気清浄機、
加湿器の設置



感染防止対策とクルーズ運航の継続

CO2 モニターの導入



自動水栓化 (共用施設)



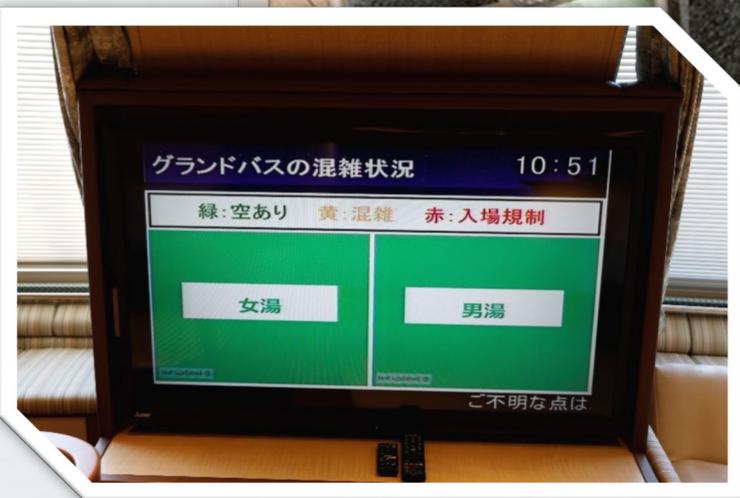
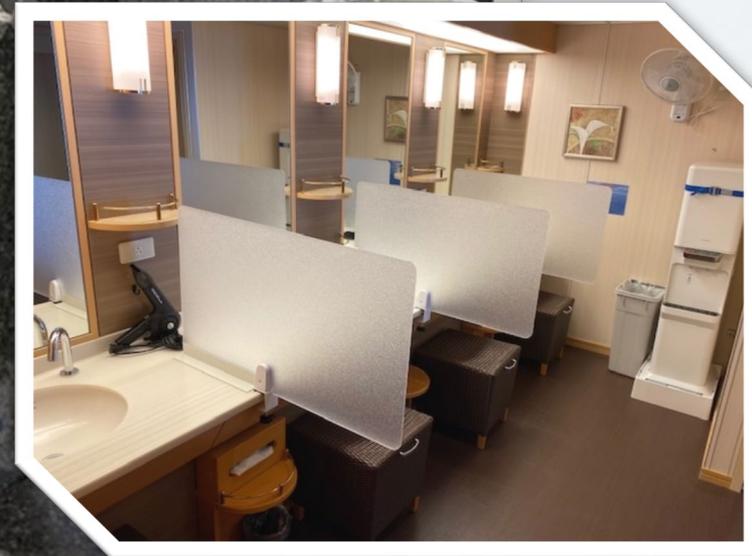
感染防止対策とクルーズ運航の継続

フロントデスク



感染防止対策とクルーズ運航の継続

グランドバス(大浴場)の感染防止対策



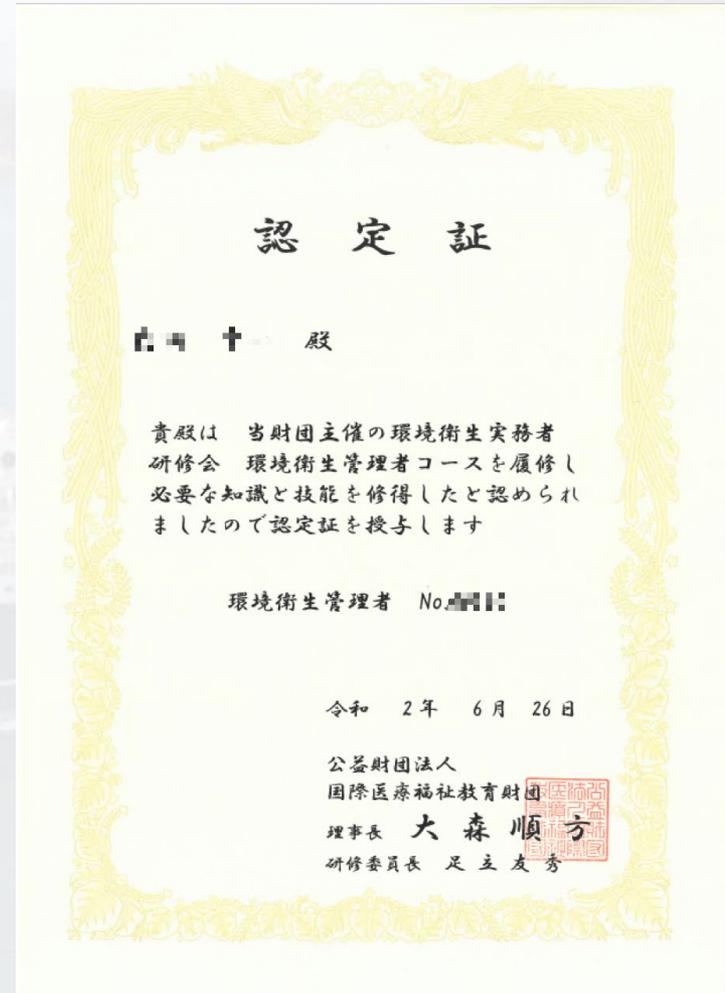
← 混雑状況モニター

感染防止対策とクルーズ運航の継続



徹底した清掃・消毒と
乗組員への教育・訓練

公衆衛生の専門機関の指導により、
トレーニングを受けた乗組員が
清掃・消毒に従事する

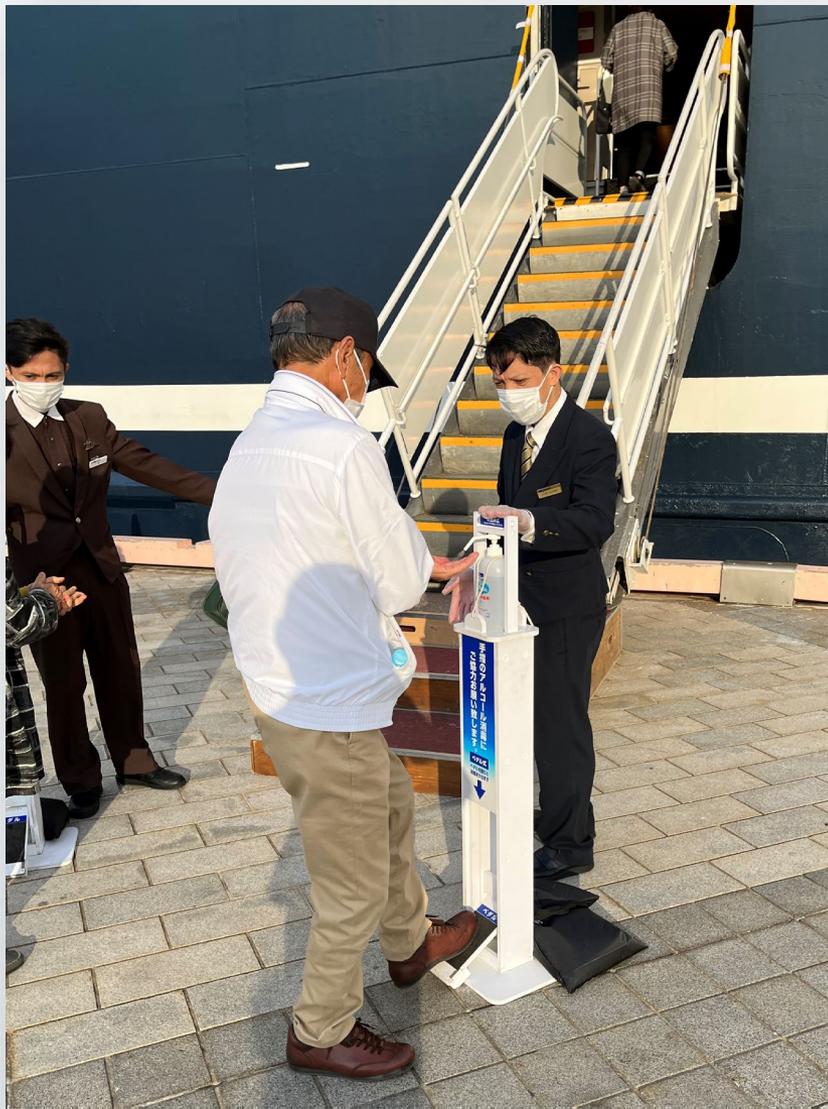


環境衛生管理者を取得した
乗組員には認定証が交付された

トレーニングを受けたクルーによる清掃・消毒



感染防止対策とクルーズ運航の継続



乗船時の手指消毒

感染防止対策とクルーズ運航の継続

ダイニングルームに アクリルパネルを設置



メインダイニング「瑞穂」

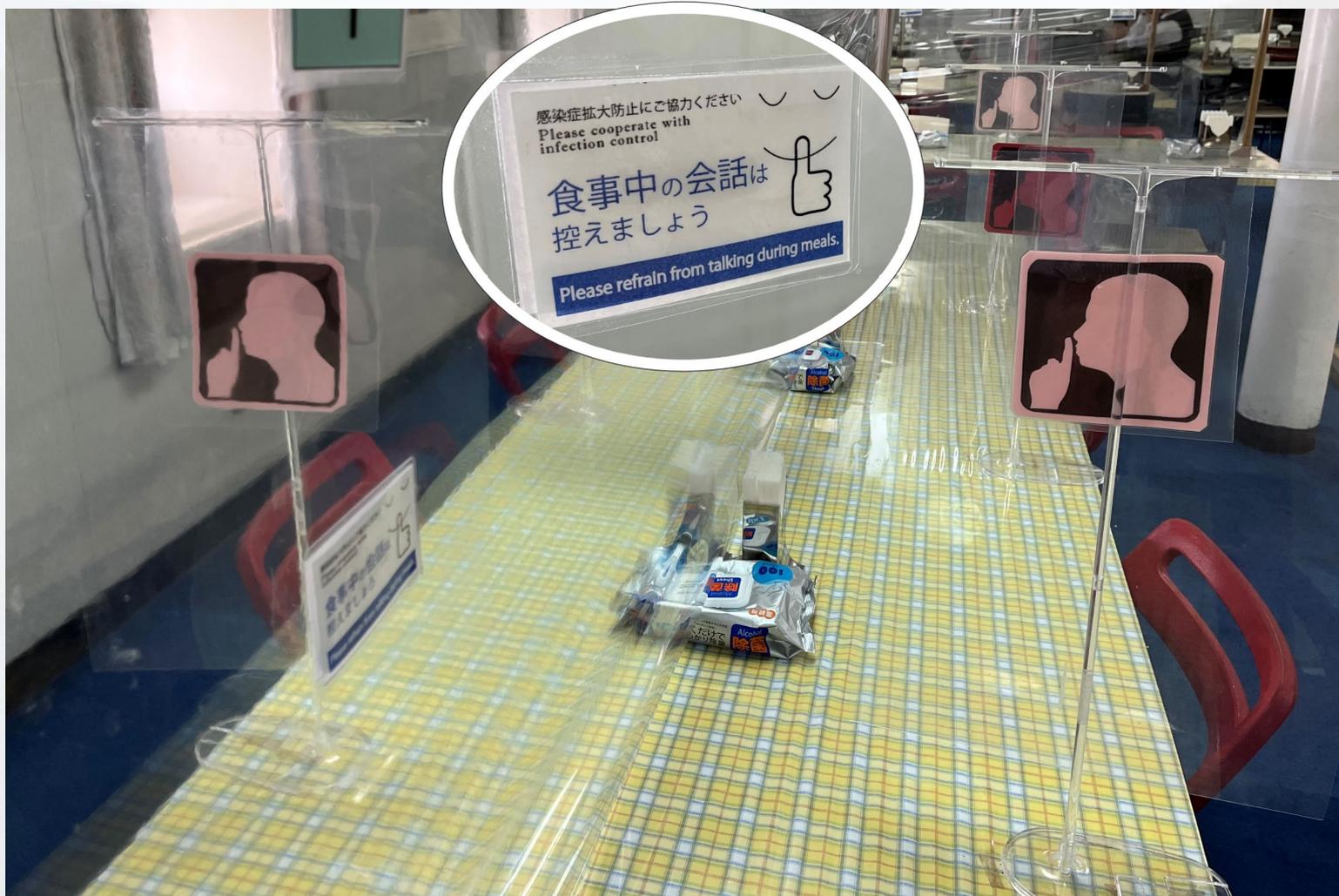


オーシャンダイニング「春日」

感染防止対策とクルーズ運航の継続



感染防止対策とクルーズ運航の継続



乗組員食堂

感染防止対策とクルーズ運航の継続 ビュッフェサービスの再開

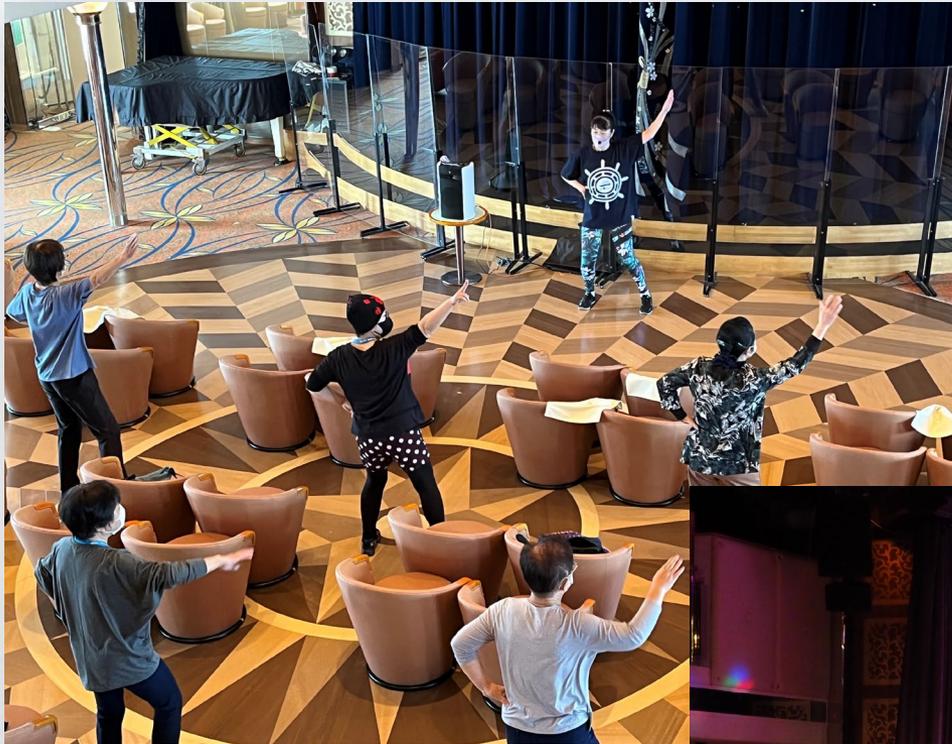


ガイドライン（第7版）においてビュッフェサービスが可能となった

ビュッフェ料理コーナーでの消毒



感染防止対策とクルーズ運航の継続



ディスタンスを確保しての
ダンスイベント



感染防止対策とクルーズ運航の継続

屋外でのエクササイズ



感染防止対策とクルーズ運航の継続



感染防止対策とクルーズ運航の継続



アクリルパネルを設置してのカジノゲーム

感染防止対策とクルーズ運航の継続

手作りマスク教室



感染防止対策とクルーズ運航の継続

寄港地での上陸時の感染症対策



自由行動予定票

上陸時／帰船時の体温測定



待望の国際クルーズ就航



にっぽん丸で航く
モーリシャス
プレシヤスクルーズ
～インド洋を巡る 楽園の船旅～

感染者発生時の対応（運航中止基準）

2020年9月～

有症者が発生 ⇒ 船客全員自室待機
 感染が確認された場合 ⇒ **クルーズ中止** | ガイドライン
 第2版まで

2021年4月～

有症者が発生 ⇒ 検査
 感染が確認された場合 ⇒ **クルーズ中止**
 船客自室待機 | ガイドライン
 第6版まで

2022年8月～

①一例目の感染が確認された場合 ⇒ クルーズ継続
 （または感染者発生が4人まで） | ガイドライン
 第7版対応
 ②二例目の感染が確認された場合 ⇒ **クルーズ中止**
 （または5人以上の感染者発生）

最新「運航基準」

ガイドライン
 第8版対応

2022年11月～

最新の運航基準（ガイドライン 第8版対応）

ステップ1:「過去7日間の総感染者の割合」が「3%未満」

- ガイドラインに基づき、感染者の陸上隔離、濃厚接触者（同一グループ内の乗客・乗員が該当）の船内隔離、感染者が使用した船内施設の消毒、感染経路追跡調査等を実施。
- 本社内に対策本部を設置。

ステップ2:「過去7日間の総感染者の割合」が「3%以上～10%未満」

ステップ1までの措置に加えて次の措置を実施。

- 乗客・乗員に対して手指消毒、換気の励行を改めて周知。
- イベントアクティビティの段階的な中止。
- 対策本部でステップ1より強化した感染防止対策を検討、それを実行する。

ステップ3:「過去7日間の総感染者の割合」が「10%以上」

- 運航を短縮して最終下船港に戻る。

待望の国際クルーズ就航

外航クルーズ事業者のガイドライン 第8版

(抜粋)

9. 適用

本ガイドラインは、国内クルーズに適用される前提で作成されたものであるが、**国際クルーズ**の実施にあたっては、当面、以下の通り読み替え及び追加措置を講じたうえで実施する。

- (1)【保健所】 ⇒ 検疫所
- (2)【国内寄港地に停泊中、国内各港間を航行中】 ⇒ 国内寄港地に停泊中、国内各港間を航行中、国外寄港地に停泊中、国外各港間を運航中、国内から国外寄港地に航行中、国外から国内寄港地に運航中
- (3) 国外への寄港に際しては、当該国政府、港湾当局等が定める要件に従うこと。
- (4) 国外寄港地に停泊中又は国外寄港地に航行中に感染者が確認された場合には、当該国政府等関係者の指示に従うこと。
- (5) 乗客に対して、国外での入院・治療、帰国のための費用等の弁済が可能な額の保険への加入を強く求めること。

Mauritius

● スケジュール 2022年12月15日^木 横浜発 → 2023年1月31日^火 横浜着 47泊48日

2022年12月15日 横浜港 出港



2022年12月15日 横浜港 出港



クルーズスケジュール

(12月15日時点)

日程	寄港地	国名
12月15日 木	横浜 (午後出港)	日本
12月18日 日	石垣島	日本
12月19日 月		
12月24日 土	シンガポール	シンガポール共和国
12月25日 日		
12月30日 金	マーレ	モルディブ共和国
12月31日 土		
1月5日 木	ポートルイス	モーリシャス共和国
1月8日 日		
1月10日 火	トウアマシナ	マダガスカル共和国
1月12日 木		
1月22日 日	シンガポール	シンガポール共和国
1月23日 月		
1月31日 火	横浜 (午後入港)	日本

待望の国際クルーズ就航！



終わりにあたって

ポストコロナ時代においても変わらぬものは、
「美しい海」「楽しい船内」「美味しい食事」
そして「お客様の笑顔」







ポストコロナ時代のクルーズライフ



ポストコロナ時代のクルーズライフ



クルーズ事業者における感染防止対策 ～ にっぽん丸の現場から

ありがとうございました



Bon Voyage !

商船三井客船株式会社